

# 国頭支部情報

発行責任者

沖縄県教職員組合国頭支部  
執行委員長 具志川百々枝

TEL 52-2020  
FAX 52-1949

## 教育・福祉・医療切捨てなど悪政の限りを尽くした自・公政権が崩壊！

### 労働者の生活を守るには組合運動の強化が重要！

8月30日に行われた衆議院選挙で、自民党・公明党は大敗北し、民主党が圧勝しました。これまで自・公政権がアメリカ追随、大企業優遇の政策を実施し、教育・医療・福祉などを切り捨て労働者・国民を貧困のどん底に突き落としてきた、そのことへの怒りが爆発した結果ではないでしょうか。

民主党は、「マニフェストで「生活が第一」をスローガンに、後期高齢者医療制度廃止、子ども手当月額2万6千円の支給、高校教育の原則無料化などを掲げ、圧勝しました。しかし、民主党のマニフェストの中には、公務員の人件費の20パーセント削減、査定昇給制度実施、国家戦略局の設置、国連警察隊の創設など、重大な問題を含んだものもあります。私たちは、教育・福祉・医療

など労働者・国民にとって必要な施策については、速やかに実施させるよう政府に要請していかねばなりません。また、公務員の賃金カットや、強権的な政権運営、海外派兵、憲法改悪の動きに対しては、これまでに以上反対の運動を強化していかねばなりません。



沖縄大へり墜落5周年 普天間基地撤去を求めて(09. 8. 13)

### 県の学力向上対策に関する分会オルグへの協力を！

全国学力テストの結果が公表され、沖縄県が3年連続最下位であることから、県教委による学力向上対策が、今後さらに強化されていくことが懸念されます。すでに実施されている『にぬふあ星プランII』に基づく学力向上対策は、教職員の置かれていた状況や子どもたちの現状をふまえてなく、教職員への負担ばかりが増え、必ずしも子どもたちのためになっていないといえます。国頭支部は、夏休みに4校で、学力向上対策の問題点について分会オルグを実施しました。その中で、学力向上対策に関する調査が膨大で負担が大きいこと、「一時間一工夫」など授業力アップのための指示がどしどしおろされてくるが、そもそもそのために考える時間が全く取れないことなどの問題が明らかになっています。私たちは、県教委の勧めている学力向上対策の狙い、背景、問題点など、またこの施策が果たして子どもたちのためになるのかについて、考えていきたいと思います。

#### 分会オルグの期間

9月5日12月 各学校で5時～6時  
支部作成の討議資料を基に論議する、県の学力向上対策について。

#### 参加対象

分会員、臨時職員を含め管理職以外のすべての教職員

### 第56次国頭支部教育研究集会を成功させよう！

改定学習指導要領が前倒し実施され、愛国心教育・能力主義教育が強化された内容になっています。また、教職員に対する管理も強化されています。「教え子を再び戦場に送らない」ために、私たちの自主的的教育研究活動がますます重要になってきています。

56年間続いている「教研の灯」を絶やさないためにも、すべての組合員が教研集会に参加するよう心から呼びかけます。

全体会 10月16日(金)5時30分～  
分科会 10月17日(土)午前9時～12時  
会場

全体会 21世紀の森体育館会議室  
分科会 大宮中学校各教室

### 国頭支部青年部総会の開催のお知らせ

国頭支部青年部は、10月9日(金)に青年部総会を開催します。青年部役員は、学校現場が多忙な中で、部活などもこなしながらこの一年間青年部運動を行ってきました。総会では、一年間の活動の総括と向こう一年間の運動方針を決定します。総会には、各分会から青年部総会代議員(男性組合員)がぜひ参加していただきますよう、よろしくお願いいたします。

10月9日(金)午後5時30分受付  
場所：国頭支部3階ホール

※議案書、公文書は9月7日以降に分会に届きます。

# 夏季講座 新企画に大盛況!

夏休みを利用して、私たち自身の見聞を広げ、教育実践に生かすことを目的に「夏季講座」を開催しました。4講座合わせて70名余が参加し大好評でした。

## 平和フィールドワーク

「平和フィールドワーク」では、南灯慰霊の塔・愛楽園・大味村白浜・羽地「武田薬草園跡」をめぐりました。愛楽園では、ハンセン病やその差別の実態を実感することができました。大宜味村白浜では、女性部による日本軍の住民虐殺説明を受け、羽地内原では、軍の戦闘で使用する大麻を栽培していた「武田薬草園跡」を退職した先輩の上原直子先生に案内しても



愛楽園「納骨堂」で説明に耳を傾ける参加者



具体的な事例を相談するなど、多くの示唆を得ることができた悩み・学びあい講座

らいました。やんばるの身近でも戦争の傷跡が存在していることを実感することができた一日でした。

## 悩み・学びあい講座

「悩み・学びあい講座」では、スクールソーシャルワーカー（SSW）で沖大准教授の名城健二さんを招いて講演をしてもらいました。「子どもの『問題』行動の背景には家族も抱える悩み・課題がある。これを解決するのがsswだ。学校はあまりにも多くの仕事を抱えすぎている。」という提起には多くの参加者が賛同し、示唆を与えられました。

## 感想画講座

恒例の感想画講座では、退職教師の具志堅誓謹さんを招いての実技の指導と、昨年の感想画受賞作品を鑑賞しました。実際に子どもを描いた絵を目にするので、今後の指導に示唆を得ることができたと感じます。図書館協議会から多大なご協力をいただきました。感謝!感謝!

## やんばる産業めぐり

今年新たに企画したやんばる産業めぐりでは、名護市屋部の琉球製罐工場、琉球セメント工場、シークアーサー加工場を見学しました。子どもたちの見学も快く受け入れてくれるのですが、まだ見学する学校は少ないです。今後、地域教材として生かしていきたいでしょう。



琉球セメント工場の巨大高炉を見学する参加者

## 第27回国頭支部宿泊研修会を開催



7月24日(土)25日(日)の二日間、恩納村いんぷ希望が丘内の一ゆめ舎リゾート」で、宿泊研修会を行いました。執行委員、青年部・女性部役員、分会員など20名が参加しました。

一日目は、基調報告・県の学力向上対策の問題点・職場活動報告・親睦交流会と、有意義で楽しい研修会でした。二日目は、県民の森で、グランドゴルフ大会を行い、リフレッシュしました。今回の宿泊研は、久しぶりに離島分会からの参加があり、一段と盛り上がった研修会となりました。来年は、さらに参加者を増やし、研修と交流の輪を広げていきたいと思います。